



『コロナ禍の声を聞く』刊行記念 報告会イベント  
**コロナ禍をどう記憶するか**  
記録の意義と展望  
11/5 (日) 14:00～ @豊中キャンパス  
(関連イベント: 11/3 (金・祝) ~5 (日))

❖ 概要

大阪大学文学部日本学専修では2020年から、専門科目の演習授業などで、身近なコロナ禍の声を記録してきました。このたび、それをまとめた書籍『コロナ禍の声を聞く—大学生とオーラルヒストリーの出会い—』(大阪大学出版会、2023年)を刊行するにあたって、11/5(日)に、これまでの活動報告と、改めて記録の意義とこれからの展望について参加者全員で考えるイベントを開催します。

2020年以来、新型コロナウイルス感染症およびその対策は世界に大きなインパクトをもたらしました。それから3年が経ち、現在ではコロナ対策は大きく変化し、社会のあり方や捉え方も様変わりしています。この歴史的な「出来事」を、私たちはどのように理解できるでしょうか。またこの出来事は、どのように歴史になっていくのでしょうか。さらに、この9月には、日本学術会議から提言「新型コロナウイルス感染症のパンデミックをめぐる資料、記録、記憶の保全と継承のために」が発され、あらためて記録の意義を考え直す必要があります。

当日は、コロナ禍の体験を語る声を集める実践にかかわった大学生や高校教員の経験、コロナ禍に生まれたモノを学芸員として収集した経験についての報告を踏まえ、参加した人それぞれが語り合う場も設けたいと思います。

予備知識などは必要ありませんので、多くの関心のある方の参加をお待ちしたいと思います。つきましては、本イベントのご周知と当日のご取材・出席をお願い致します。

❖ イベント概要

【日時】 11月5日(日) 14:00 ~ 17:30 (13:30開場)

【場所】 大阪大学豊中キャンパス

基礎工学国際棟1階 セミナー室

【対象者】 どなたでもご参加いただけます

【参加費】 無料

【定員】 現地会場 70名 オンライン: 300名

※オンライン参加者は以下より申込をお願いします。

[https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZ0ode-sqzguHNOsVsFEtub55TjYxT9FRyGu#/  
/](https://us02web.zoom.us/join/https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZ0ode-sqzguHNOsVsFEtub55TjYxT9FRyGu#/)



## Press Release

### ❖ プログラム内容

#### <報告>

- ・五月女賢司（大阪国際大学・准教授）「コロナ資料収集と地域博物館の使命」
- ・小田歩（大阪府立渋谷高等学校・教員）「高校生の目線で振り返るコロナ禍の記憶と思い」
- ・大阪大学文学部日本学専修「コロナと大学」プロジェクトメンバー  
『「コロナ禍の声を聞く」編集を経て』

#### <コメント>

- ・飯島渉  
（青山学院大学、科研費基盤（A）「COVID-19 のパンデミックへの歴史的「介入」研究代表者）
- ・青木門斗（「#いまコロナ禍の大学生は語る」プロジェクト代表）

#### <グループでのディスカッション・質疑応答>

### ❖ 関連イベント（来場者インタビュー、展示、展示説明会）



（2022年のインタビューの様子）

学園祭「まちかね祭」の企画として、11月3日（金・祝）から5日（日）まで、豊中キャンパス文法経講義棟で、来場者にコロナの記憶をたずねるショート・インタビューを実施します。吹田市立博物館が収集したコロナ関連資料の展示と併せて実施します。社会教育機関と大学の連携の事例としても位置付けています。

また、5日（日）の13時から、展示の説明会を文法経講義棟にて30分程度実施します。

### ❖ 特記事項

■学生有志「コロナと大学」プロジェクトの SNS アカウントでも情報を継続的に発信しています。

→コロナ禍の声を聞く：Instagram @corona\_voice

■これまでの記録をまとめた書籍が11月3日に刊行されます。会場では書籍販売も実施します。

『「コロナ禍の声を聞くー大学生とオーラルヒストリーの出会い』  
（大阪大学出版会、2023年）

■イベント主催：大阪大学大学院人文学研究科現代日本学研究室  
大阪大学グローバル日本学教育研究拠点・拠点形成プロジェクト  
「オーラルヒストリー資料の保存・公開・活用に関する共同研究」  
共催：大阪大学グローバル日本学教育研究拠点





国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

## Press Release

### ■ 担当教員の専門分野について

<安岡健一（大阪大学大学院人文学研究科准教授）>

業績等 <https://researchmap.jp/read0147438>

1979 年生。日本近現代史、とくに地域社会の歴史について。（主な業績に『「他者」たちの農業史』京都大学学術出版会、2014 年）研究方法としてオーラルヒストリーに関心を持ち、現在、日本オーラル・ヒストリー学会研究担当理事。